

2020年4月から 龍ヶ崎市で小中一貫教育が始まります

義務教育9年間を見通し、一人一人の夢や希望を育み、生きる力が身につく教育を推進します

目指す子ども像

『夢』をもち『生きる力』を自ら育む龍の子

系統性・連続性を踏まえた学習指導をしていきます。

生きる力を育むための「人づくり」に向けた学習に取り組んでいきます。

一貫した生徒指導や生活指導に取り組んでいきます。

- 龍ヶ崎市では、小学校と中学校が別の校舎で学習する施設分離型で小中一貫教育を行います。
- 従来通りの小学校6年間、中学校3年間の義務教育9年間は変更ありません。

小学校から中学校へスムーズな接続を可能にし「中1ギャップ」をなくしていきます。



龍ヶ崎市の「現在（いま）を担う」「未来（あす）を拓く」ための人づくりに向けた「龍の子人づくり学習」に取り組んでいきます

龍の子人づくり学習

夢を育てる「ゆめ学習」
～自分らしく生きるために～

- 体験的な学習を充実させます
- 地域の教材を活用していきます
- 職業や進路などの「生き方」に関する学習を充実させます



未来を創る「みらい学習」
～よりよい社会の実現のために～

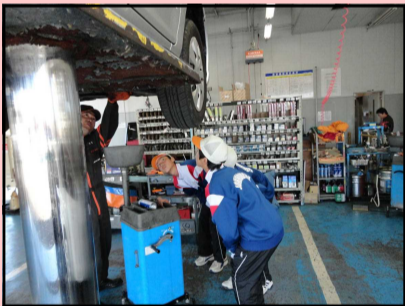
- よりよい市民として必要な意識や知識、リーダーシップやコミュニケーション等のスキルを身に付けさせます
- 話し合い活動（学級会）を充実させます
- 児童会・生徒会活動を充実させます



【各中学校の代表による話し合い】

龍の子人づくり学習の具体的な取組

I 子どもたちの社会参画力の育成



【職場体験】



【龍の子フォーラム】

9年間を見通したキャリア教育（※1）、シティズンシップ教育（※2）を推進していきます。

【具体的な取組】

- 体験活動の充実（生活科や社会科における校外学習、各校の特色ある取組）
- これからの生き方を考える学習（職場見学、職場体験、講演会）
- 道徳科を中心にした心の教育の充実
- 郷土に関する学習の充実

II 学校と地域社会の連携・協働の推進



【地域との交流（球根植え）】



【地域の観察や調査】

地域社会との連携、地域社会への貢献、地域学習教材の開発を進めていきます。

【具体的な取組】

- ボランティアなどの体験学習
- 身近な地域の観察や調査
- ゲストティーチャーの活用
- 地域行事への参加
- 地域への情報発信

III 教育の質の向上



【ICT機器を活用した授業】



【グループ学習】

小中学校のつながりを意識しながら、主体的・対話的で深い学びを実現していきます。

【具体的な取組】

- 対話や交流のあるグループ学習
- 疑問に思ったことを解決していく学習
- ICT機器を有効に活用した学習
- 教科担任制や少人数学習を生かした授業
- 特別支援教育の充実
- 家庭学習の充実

龍の子人づくり学習ノート



左のような、自分の成長を記録していく「龍の子人づくり学習ノート」を使います。

家庭と学校が協力してお子様を見守るためのノートです。

9年間の積み重ねで完成させていきます。

保護者からのコメント欄がありますので、学校からノートが配付されましたら記入して学校に返却してください。

※1：キャリア教育

学ぶことや働くことの尊さを実感し、職業的・社会的な自立を促す教育

※2：シティズンシップ教育

市民として、よりよい社会を実現させるために必要な能力を養う教育